

一般社団法人 性と健康を考える女性専門家の会 近畿支部

共催:公立大学法人 大阪府立大学 セクシュアリティ教育プロジェクト

子宮頸がん 予防と検査

子宮頸がんワクチン、どうなったん？

あの副作用騒ぎはほんまなん？

ワクチン接種、したほうがええの？

海外ではどうなってるんかな？

女性の健康を守るために知っておきたいこと、
一緒に学習しましょう！

平成31年3月23日(土)13:00～16:30 大阪府立大学 I-siteなんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号
南海なんば第1ビル2階 Tel 06-7656-0441(代表)

13:05-14:15 海外におけるHPVワクチンと検診の動向

Sharon J. B. Hanley

14:25-15:25 日本におけるHPVワクチンの有効性・安全性評価と
今後の普及

八木麻未

15:35-16:05 ワールドカフェ

工藤里香

16:05-16:20 意見交換

16:20 閉会のあいさつ

近畿支部長 佐保美奈子

司会 工藤里香(京都橘大学)

参加費:性と健康を考える女性専門家の会会員 1000円

一般の方 2000円 学生 500円

申込み方法:「こくちーず」<https://kokucheese.com/event/index/533307/> からお申込みください。(申込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません)

懇親会(17時～19時):5000円(参加希望者は2月28日までにご予約下さい)

お問合せ : minako@nursing.osakafu-u.ac.jp

(佐保美奈子・大阪府立大学)

講師 プロフィール

Sharon J. B. Hanley

(北海道大学大学院医学研究院総合女性医療システム学講座、特任講師、医学博士)

北海道大学大学院医学研究科生殖内分泌腫瘍学講座で学位取得。女性医学、特に子宮頸がん予防を研究。専門はがんの疫学・公衆衛生学。ロンドン大学衛生学熱帯医学大学院のMPHコースにも所属し、vaccine hesitancyを研究している。

八木麻未 (大阪大学大学院 医学系研究科 産科学婦人科学教室 特任研究員)

現在、日本医療研究開発機構事業「HPVワクチンの有効性の評価のための大規模臨床研究」(榎本班)における研究統括補助、厚生労働科学研究事業「生まれ年度による罹患リスクに基づいた実効性のある子宮頸癌予防法の確立に向けた研究」(上田班)における研究統括補助に従事している。

I-site(アイサイト)なんば 周辺地図



I-siteなんばまでのアクセス

- 南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、南へ約800m、徒歩約12分
 - 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
 - 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
 - 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分
 - 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分
- (ご注意)建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。